



清風通信

令和2年8月号(No.194)葉月
税理士 関 清二

その先にある夢！

【8月の税務】 ○国税 ☆地方税 ()期限

○個人事業者(中間申告が年3回)の消費税・地方消費税の中間申告と納付(31日)

☆個人住民税第2期分の納付 ☆個人事業税第1期分の納付

【税界ニュース】 税理士があまり伝えない税情報

7/01 国税庁 全国最高路線価発表！(コロナ下落補正も検討！別冊参照)

7/10 国税人事異動(定期)

【税理士業務最前線】 その先にある夢！

●若者が税理士を目指す動機？資格業だから収入が安定！仕事が楽で定年がない！顧問先から頼りにされる！小じんまりやればリスクがない！そんな都合の良い夢のような仕事に見えるのが「資格業」！資格さえあれば…欲に目がくらんで、「ニセや名義貸し」「虚偽登録」という大それたことをやらかす輩もいるが、税界はそんなに甘くはない、下手をすると命取りになることもある。資格を取るのに5年、それでやっとスタート地点に立ったに過ぎない…よほど頑張りたくない顧問先を失望させるし、業界で揉まれないとただの内弁慶・引きこもり！それでは欲の皮の突っ張った「夢追い人」、頭でっかちの名ばかり税理士で終わる。税理士は「目先の欲は捨てその先にある夢を追うべし！」

●資格業の場合、いくら知識があっても**①実務経験**がなければ、車の運転と一緒に「ペーパー・ドライバー」、プロだと胸を張るためには、**②健全な良識**③顧客に寄り添う**優しさ**と**④旺盛なサービス精神**が必要だ。一人前に食えるようになるためには多くの失敗を経験し、赤恥と冷汗・油汗を掻き、10年くらいは師匠の下で真面目に修行するしかない。ドン底から這いあがってこそ**⑤自信**がつく。失敗一つしないで一人前になれるという夢は捨てるべし。少しも急ぐことはない。有望な税理士なら、真面目にやれば顧問先や師匠が呆れながらも気長に支えてくれる。●バツモン…諸説あるが、関西の古道具屋の隠語の「投売り(ぼった)品」。中でも「偽物」は「パチモン」といわれている。大半は粗悪品だが、それと分かって買う分にはそれはそれで納得し楽しいものだ。中に「掘出し物」があり、掘り当てた時の喜びはなににも代え難い。ただ、本物だと言われて「バツモン」「パチモン」では顧問先のショックが大きい。したがって、絶対に本物の税理士にならなければ一生悔めた。★定年といえば…定年がないのもそれなりに辛いが「税理士は夢を支える仕事で定年なし」という近畿税理士会の噂の車内広告は、潤んだ目の美人にばかり目が行ってしまふ？子育てやパート感覚で気軽に出来るという前回の広告よりはマシだが…顧問先に支えられて本物になる夢のある仕事だと若者のハートをストレートに揺さぶるべき！本当の夢は確実にその先にある！



【税界放浪記】 珈琲ブレイク② 「それが？」と「別に…」

●8月といえば…まだまだ猛暑の真っ盛り。しかし、暦の上では「立秋(今年は8月7日)」で「秋」。新旧1ヶ月ほどのこのズレが日本人の繊細な季節感を生み出す。厳しい寒暑を耐え、心地良さ春秋を待ちわびる…これが日本独特の風俗・文化・習慣を育ててきた。これからも大切にしたいとこいつつ、税理士業務の最前線はなぜか年中騒がしい。●自然の景色や気候の寒暖も昔とは随分変わった…時間の速さが変わった？便利になって使える時間が増えて長く感じるはずが何となく「セカらしい」。その分時間が短い！時間があるからヤルことが増える…増えるとムダを省かねばならないと思い、たまには無駄な時間を存分使いたいと思ってしまう。●科学と医療の進歩によって生活が便利・豊かになり長生きできるようになった。寿命が延びて幸せも増すが、同時に苦悩や苦痛も増す。できるだけユツタリとした気持ちになろうと思えば思うほどじれったくイライラしたり、健康にばかり気を使ってストレッチに明け暮れている。今は山奥の「ボツンと一軒家」を見て羨ましがっているが、よくよく考えるとそのうち都会で「ボツンと一人暮らし」がやってくる。行き着くところ…家内にはいつまでも元気できてもらい、二人で静かに美味しい珈琲を飲み続けたい。

★【暇な夫】**①8月**といえば…**まだまだ猛暑の真っ盛り**、しかし、暦の上では「**秋**」か…【多忙な妻】**それが？**【暇な夫】**②珈琲**のおかわり**③晩飯**はナニ？**④明日**は何曜日だっけ？**⑤別に…** (**②③④**は心の呟き)

【四字熟語の達人】 これであなたも四字熟語の達人！

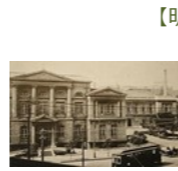
●【**季布一諾**きふのいちだく】季布は項羽の武将、いちど「諾」といったら必ず守ったという故事から「信用できる約束」
●【**鏡花水月**きようかすいげつ】鏡に映る花と水に映る月、はかない幻影●【**虚往実帰**きょおうじつき】空っぽの頭で往き十分教えを受けて帰る、師匠から十分教え導かれること●【**下学上達**かかじょうたつ】下学(初歩)、初歩から学び高い真理に到達すること●**屠竜之技**【とりゅうのぎ】架空の竜を倒す技、習得しても役に立たない技術●【**曲肱之楽**きよくこうのたのしみ】肱枕で清貧を楽しむ清風税理士の日常

月	火	水	木	金	土	日
26	27	28	29	30	31	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31	1	2	3	4	5

◎山の日



彼岸花/曼珠沙華(情熱)



【明治瓦版◎】 明治39年(1906) ※我楽多市(別冊あり)

【出来事】満鉄、創立！日本社会党結成！国立伝染病研究所、竣工！島崎藤村、「破戒」を自費出版！アムンゼン、北極北西航路を初横断！日米海底ケーブル開通！初のラジオ放送成功(米)！白洋舎開業！サンフランシスコ地震(推定M8.3)、独Uボート初就役！棒高跳び世界新(藤井実/3.9㍎)

【この年新発売】シッカロール(和光堂)、ゴールデンバット、**クラブ洗粉**(中山太陽堂/現クラブコスメチックス)【**ベストセラー**】野菊の墓(伊藤左千夫)、白羊宮(薄田泣菫)

【訃報】山本芳翠(56/洋画家)、児玉源太郎(54/軍人)、福地源一郎(64/ジャーナリスト)、ピエール・キュリー(46/ラジウム発見)、ポール・セザンヌ(67/画家)、H・イブセン(78/劇作家)

【その他】救助信号「SO S」採用！日本エスベラント協会発足！豊田佐吉、豊田式織機株式会社創立！週休制が法制化(仏)、日本初の「株成金」誕生(鈴木久五郎/一年後に株大暴落で没落)

【京都案内】8月の京都…【京の祭と行事365日より】

京都…毎日どこかで祭や行事がありますので、どうぞお越しやす！メインは「五山送り火」ですが…

①八朔(五花街)⑤醍醐寺万灯会(醍醐寺)夏越神事(下鴨神社)⑦～⑩五条坂陶器祭

六道まいり(六道珍皇寺)⑪～⑬下鴨納涼古本まつり(下鴨神社礼の森)⑭花脊松上げ

⑯京都五山送り火⑰光福寺六斎念仏⑱千灯供養(あだし野念仏寺)⑳久多花笠踊り

(志古淵神社)㉑送り地藏盆(葉師寺)㉒八朔祭(八大神社)

【京の万灯会】万灯を灯して行う菩薩供養、罪業懺悔、滅罪を祈願する法会

⑤醍醐寺万灯会(醍醐寺)⑧～⑩・⑭万灯会(六波羅密寺)⑨～⑭万灯供養会(壬生寺)

⑭～⑯大谷祖廟万灯会(東大谷)⑰精霊送り万灯流し(徳林寺)㉑・㉒千灯供養(化野念仏寺)

【観蓮会】法金剛院(市バス「花園扇野町下車、徒歩2分) 7月第2土曜から3週間

【蓮】仏教では、泥水より生じ美しい花を咲かせる姿が仏の知恵と慈悲の象徴とされ、如来像の台座、厨子の内扉の彫刻、仏前に木製の金色の蓮華が置かれている。

【睡蓮】蓮と似ているが、蓮は茎が伸びて咲き、水面で咲くのが睡蓮。葉に切れ込みがあって光沢があり、水をはじく。蓮根は蓮の地下茎が肥大したもの。

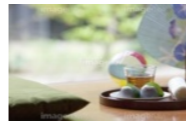
蓮



睡蓮



【四季彩彩】 京銘菓に込めた司の思い



京都通も話過ぎると鍍金が剥げるが…京都では「**①お菓子屋**」「**②お饅頭屋**」「**③お餅屋**」の区分がある。**①**は公家文化や茶道と結びつき格式が高く「お使い物」に、**②**は「普段楽しんで食べるもの(普段使い)」、**③**は神聖な神仏への「お供え物」にと使い分けている。普通「菓子司」というのは**①**！京都には名だたる和菓子店が多いが…**②③**を「菓子司」とは絶対に言わない。「お使い物」にしてもらえる自信・誇りと「普段使い」で食べてほしい謙虚さは名前、菓子箱・包装にも表れている。司の心技と贈る人の気持ち…いただいた方も思わず感謝。この三つが揃っているのが**銘菓**！

【子供の成長と菓子】

①帯祝(妊娠5ヶ月目)と紅白の落雁②宮参りと粽③初誕生日と一升餅④十三詣りと紅白饅頭

【京都人が普段楽しむ…毎月の和菓子(の一例)】 丸数字は月

①花びら餅②椿餅③ひきまり④さくら餅⑤柏餅⑥水無月⑦あんころ餅⑧水ようかん⑨月見団子

⑩栗鹿の子⑪亥の子餅⑫雪餅…謂れや縁起を話してくれた母を偲びながら御供のお下がりを頂く。



【人に話したくなるあぶり】 京の源流(賀茂川と鴨川)

読み方は同じだが同じ川？…**賀茂川**と**高野川**が出町柳で合流し**鴨川**、伏見下鳥羽で**淀川**となる(上賀茂神社と下鴨神社の由来)。その源流へ遡ると…高野川は雲ケ畑、賀茂川は京滋の県境途中、貴船口で芹生からの**貴船川**、花脊からの**鞍馬川**が合流する…因みに、西の**桂川**？南丹市との県境佐々里峠から亀岡盆地、嵐山へ…渡月橋までが**大堰川**、下が桂川、大山崎で**宇治川**、**木津川**と合流し**淀川**となる。

★川は人の一生と似ている…生まれて、人と交わり大きく成長して汚れていく。せめて、心だけでも**源流**の清らかさを持ち続けたいものである。★京の納涼床、上流の貴船では「**床(ゆか)**」、下流の鴨川では「**床(とこ)**」といます。



【事務所日より】 花火大会(中止に注意)

※すべて無断転載

☆今月号の裏面⇒我楽多市(明治39年)

☆今月号の別冊⇒国税庁の来事務年度の調査方針(コロナの感染防止に配慮して、当面は現状対応を継続)ほか

☆HPの雰囲気を変えて、「相続サポート」に「元気案内所長日誌」を新掲載！

※QRコードをスマホで読み込んで関事務所のHPを拡大して見てください。

